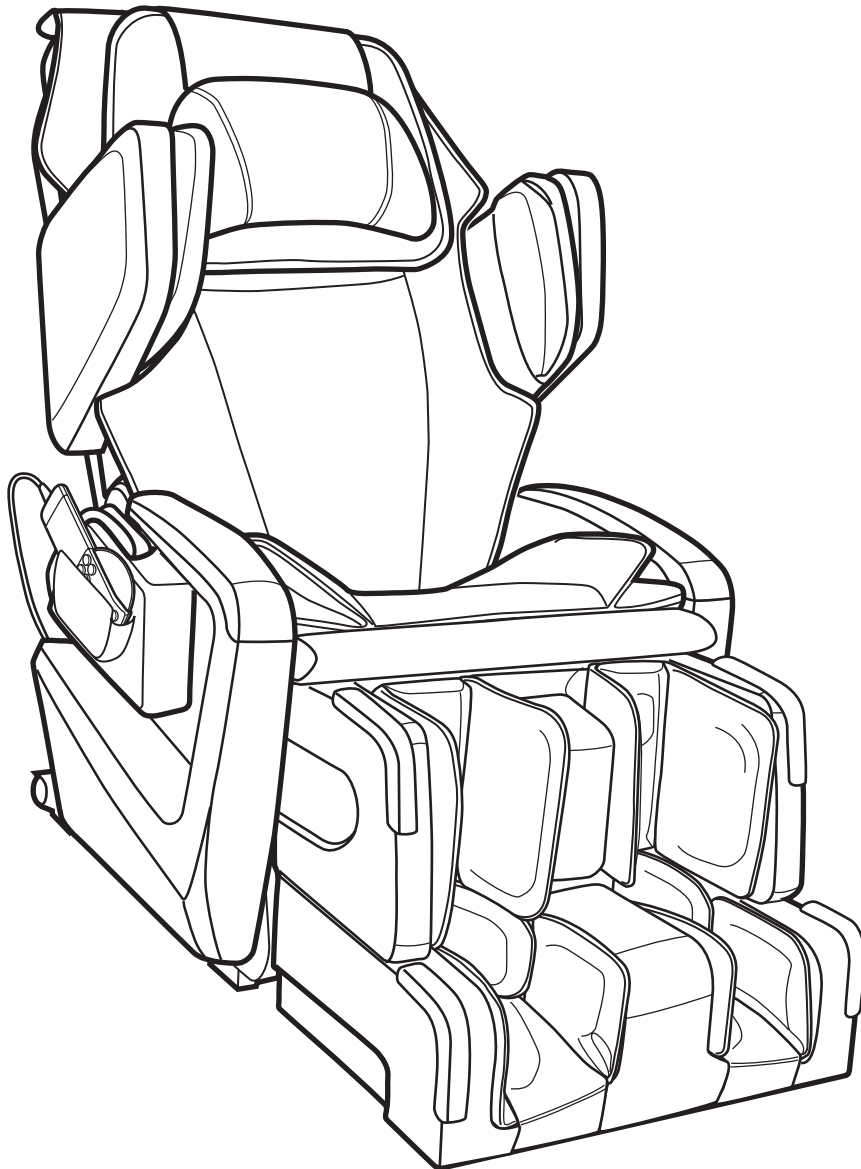
FAMILY
MEDICALCHAIR 3A

ファミリーメディカルチェア3A（スリーエー）

FMC-9200

このたびは、ファミリーメディカルチェア3Aをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この製品は、疲労の回復・改善を目的としたさまざまなマッサージがお楽しみいただけます。
皆様の日々の健康管理の良きパートナーとして末永くご愛用ください。

もくじ

ご使用前には、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

添付文書

日本国内専用　この製品は日本国外への輸出と使用を禁止しています。
PROHIBIT THE EXPORT AND THE USE OF THE CHAIR OUTSIDE OF JAPAN.

この製品に添付の保証書は、日本国内においてのみ有効です。
よってこの製品を国外に持ち出した場合、保証及び修理対応はできませんのでご了承ください。
JAPANESE EQUIPMENT SPECIFICATION WARRANTY APPLIES ONLY IN JAPAN.
WARRANTY INCLUDING REPAIRS BY THE MANUFACTURER DOES NOT APPLY IF THE CHAIR IS TAKEN OUT OF JAPAN.

取扱説明書

保証書別途添付

◎「取扱説明書」は、いつでも見られるように大切に保管してください。
◎保証書は、お買い上げの際必ずお受け取りの上、「取扱説明書」とともに大切に保管してください。
◎この製品は、部品調達および部品組立てを中国にある弊社工場で分担し、日本国内の弊社工場にて企画／開発／設計から最終組立て、および品質保証を行っております。
◎この製品は、一般家庭用として設計されていますので、一般家庭以外（業務用など）でご使用の場合は、お買い上げの販売店またはサービスセンターにご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この安全上のご注意をよくお読みの上、正しくお使いください。この取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。なお、各部の名前については5 ～ 6ページをご覧ください。

表示の種類

⚠ 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う危険性が想定される場合。
⚠ 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負う可能性または物的損害のみの発生が想定される場合。

図記号の種類と意味

	⃠ 記号は、禁止の行為であることを示しています。（左図の場合は分解禁止）
	記号は、行為を強制したり指示したりするものです。（左図の場合は電源プラグを抜く）

お読みになった後も、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

ご使用場所の注意点

禁止	● **浴室やサウナ、湿気の多い場所では使用しないでください。** →感電や故障の原因になります。
強制	● **床面が水平な場所に置いて使用してください。** →不安定な場所では本体が転倒し事故の原因になります。
アース取り付け	● **万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。** 詳しくは、8ページをご覧ください。
禁止	● **アース線はガス管・水道管・電話線・避雷針には絶対に接続しないでください。**

ご使用前の注意点

⚠ 警告

禁止	● **次の人は使用しないでください。** ◎医師からマッサージを禁じられている人　例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、各種皮膚炎および皮膚感染症［皮下組織の炎症を含む］など。　◎急性の頚椎ねんざ（むちうち症）の疑いのある人
強制	● **次の人は、使用前に医師に相談してください。** ◎心臓に障害のある人　◎糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人 ◎骨粗しょう（鬆）症の人やせきつい（脊椎）の骨折、急性［とう（疼）痛性］疾患の人　◎施療部位に創傷のある人 ◎体温38℃以上（有熱期）の人　例：急性炎症症状［けん（倦）怠感、悪寒、血圧の変動など］の強い時期。衰弱しているとき。 ◎妊娠初期の不安定期または出産直後の人　◎ペースメーカーなどの電磁障害を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人 ◎背骨（脊椎）に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人　◎かつて医師に治療を受けた部位、または現在治療中の疾患部位へ使用する人 ◎悪性のしゅよう（腫瘍）のある人　◎安静を必要とする人　◎内臓疾患（胃炎、腸炎、肝炎）などの急性症状のある人 ◎医師の治療を受けている人や、特に体の異常を感じている人　◎リウマチ症、痛風などにより関節が変形している人 ◎めまい、ふらつき、耳鳴りの症状がある人　◎捻挫、肉離れなどの炎症性の人　◎腱鞘炎、またはそのおそれのある人 ● **特定の病気をお持ちでない場合でも、高齢者や骨が弱いと思われる方は使用前に医師に相談してください。** ● **使用しても、効果が現れない場合、医師又は専門家に相談してください。**
禁止	● **電源は交流100V以外では使用しないでください。** →火災や感電の原因になります。 ● **変圧器を用いた使用はしないでください。** →故障や感電の原因になります。 ● **電源コードや電源プラグがいたんだ状態、またはコンセントの差し込みがゆるいときなどは使用しないでください。** →感電・ショート・発火の原因になります。 ● **マッサージの前には必ず本体布地が破れていないか確認してください。また、その他の部分に布地の破れがないことを確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。** →布地が破れた状態で使用すると、ケガや感電のおそれがあります。

ご使用前の注意点

⚠ 注意

強制

- 電源プラグをコンセントに差し込む前にPOWER（主電源)スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。
  →故障や感電の原因になります。
- 電源プラグおよびコネクターは確実に最後まで差し込んでください。
  →感電やショート・発火の原因になります。
- ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。
- ご使用前には背もたれを完全に起こし体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。
  →はじめからマッサージの刺激を強くすると、ケガのおそれがあります。特に高齢者や骨が弱いと思われる方は、十分注意してマッサージしてください。
- 安全のために、もみ玉の位置を確認した上で、体をねじらず背骨が左右のもみ玉の間にくるように、ゆっくりと座ってください。
- 椅子に腰掛けたり、椅子から立ち上がるとき以外は、フットレストの上にのる、立つ、座る等の行為はしないでください。
  →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
- しばらくご使用にならなかった後、再びご使用になるときは必ずもう一度この取扱説明書をよくお読みの上、機器が正常に動作することを確認してからご使用ください。

禁止

- この取扱説明書の使用法以外の使い方をしないでください。また、本機と他の治療器や電気毛布などを併用しないでください。
  →体に悪い影響を与えたりケガの原因になります。
- 人をのせたまま移動しないでください。
  →本体の転倒により、事故やケガの原因になります。
- フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。
  →フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により事故やケガの原因になります。
- 付属品以外のものを用いて本機を使用しないでください。

ご使用時の注意点

⚠ 警告

禁止

- 電源コードやリモコンのコードを本体に巻きつけたり、本体の脚で踏んだりしないでください。また、電源コードやリモコンのコードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしないでください。
  →コードが破損し、火災や感電の原因になります。
- 本体やリモコンに水などをこぼさないでください。
  →感電やショート・発火の原因になります。
- お子様や自分で意思表示ができない人や身体の不自由な人に使用させないでください。また、お子様やペットを、本体の上や本体の周辺(背もたれの後ろや座・フットレストの下など)で遊ばせたり、本体の上にのせたり、座らせたりしないでください。
  →事故やケガの原因になります。
- 椅子に2人以上座ってのご使用はおやめください。特に小さなお子様(乳児など)を抱きかかえてのご使用はおやめください。→事故やケガの原因になります。
- ぬれた体で座ったり、ぬれた手で操作したりしないでください。
  →感電や故障の原因になります。
- 布地が破れた状態では使用せず、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  →事故やケガ・感電の原因になります。修理はサービスセンター（裏表紙に記載)にご相談ください。
- フットレストの各ユニットの間やフットレストと本体の間に手や足、物をはさまないようにしてください。また、アームレストの各ユニットの間やアームレストと本体の間に手や物をはさまないようにしてください。
  →手や足、物がはさまれ、事故やケガ、故障の原因となります。
- フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。

強制

- 背もたれを倒すときやフットレストを下げるときには、必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。また、背もたれの後ろやフットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。

⚠ 注意

禁止

- 素肌では使用しないでください。
- マッサージおよび椅子としての目的以外には使用しないでください。
  →事故やケガの原因になります。
- 頭部、胸部、腹部、関節部(ひじ、ひざなど)には使用しないでください。また、もみ玉の間に手や足、腕などを入れないでください。
  →気分が悪くなったり、ケガの原因になります。首筋などには柔らかいタオルを当てて強い刺激を避けてご使用ください。
- もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。
  また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて使用しないでください。
  →ケガの原因になります。
- フットレストは脚部以外には使用しないでください。
  →ケガの原因になります。
- 手もみユニットは手以外には使用しないでください。また、肩引ユニットは肩部以外には使用しないでください。
  →ケガの原因になります。
- マッサージチェアを無人で動作させないでください。
  →事故やケガの原因になります。

安全上のご注意

ご使用時の注意点

⚠ 注意

強制	● 緊急時や動作中に異常を感じたときは、リモコンの[急停止]ボタンを押して、動作を停止させてください。 ● 使用中に体に激しい痛みや異常を感じたときは、ただちに使用を中止し医師に相談してください。 ● マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。 →強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。 ● 背パッドをはずしてマッサージしないでください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージ中は眠らないように注意してください。 →ケガの原因になります。 ● マッサージは、1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。1日当たりのマッサージは、通算30分程度を目安にして時間をあけてご使用ください。 ● 脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。 ● 手部のマッサージ中に、手もみユニットから手が抜けた場合、無理に手を入れないでください。 →無理に入れようとすると、故障の原因になります。
 プラグを抜く	● 停電のとき、または停電の可能性があるときはただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →停電復帰時、事故やケガのおそれがあります。 ● 落雷の可能性があるときは、ただちに使用を中止して、POWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ● 動かない場合や異常を感じたときは、事故防止のため、ただちに使用を中止してPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、サービスセンター（裏表紙に記載）に点検・修理を依頼してください。 →感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

ご使用後や使用しないときの注意点

⚠ 注意

 強制	● 使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ● 本機を使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ● 使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ● 座、背もたれ、フットレストに物を載せないでください。
 プラグを抜く	● 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 →感電やショートによる火災の原因になります。 ● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。 ● ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 →ホコリや湿気で絶縁劣化し、感電や漏電・火災の原因になります。

その他の注意点

⚠ 警告

 禁止	● 本体の上に立たないでください。座部以外に座るなどして、上から強い衝撃を与えないでください。 →転倒による事故やケガ、故障の原因になります。
 分解禁止	● 機器が故障した場合は、勝手に修理せず、販売店またはサービスセンター（裏表紙に記載）に連絡してください。 ● 電源コードが破損した場合、危険ですのでコードの交換はサービスセンター（裏表紙に記載）に依頼してください。 ● 機器は改造しないでください。 →火災や感電、ケガの原因になります。

⚠ 注意

 強制	● 他の人に譲渡、貸与するときは、本体とともにこの取扱説明書を必ずお渡しください。

お願い

● 製品及び付属品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

おもな特長と効能・効果

マンションサイズで
全身マッサージ機能

首から腰にかけてもみ玉でのマッサージ、座面、脚ユニットでのエアーマッサージはもちろんのことながら、前面からのマッサージを実現した肩引エアーユニット、心地よく手を包み込む手もみユニットをコンパクトサイズで実現しました。

光センサーによる
自動指圧点検索機能

マッサージ前に、その人の体型に応じて指圧点を自動的に検索。体型や目的に合わせて効果的なマッサージが行なえるようになっています。

LEDで見やすい
スタイリッシュなリモコン

選択したコースボタンがLED発光で光るので分かりやすく、ボタン操作も簡単です。さらにリモコン半円部には肩位置検索や、扉内部での操作をLEDで表示します。

心地よい姿勢を簡単調節できる
電動リクライニング機能

背もたれの角度を床面に対して約120°～約170°の範囲内で、フットレストユニットの角度を約90°の範囲内で、それぞれお好みの角度に調節できます。

その時その疲れに合った
多彩なコース機能

目的に合わせて最適なコースが選べるメディカルコースと快適コース、短時間でリフレッシュできるクイックコース、お好みで組み合わせることができる自由選択コースをご用意しました。

全身ストレッチ機能

背筋伸ばし、ひねり・そりなどのストレッチをリクライニング動作との連動で実現。身体の縦軸をしっかり伸ばす全身ストレッチです。

ブランコ式エアー押し出しメカ

エアーバッグでメカの押し出し量が調節でき、もみ味の強弱がコントロールできます。

肩引エアーユニット機能

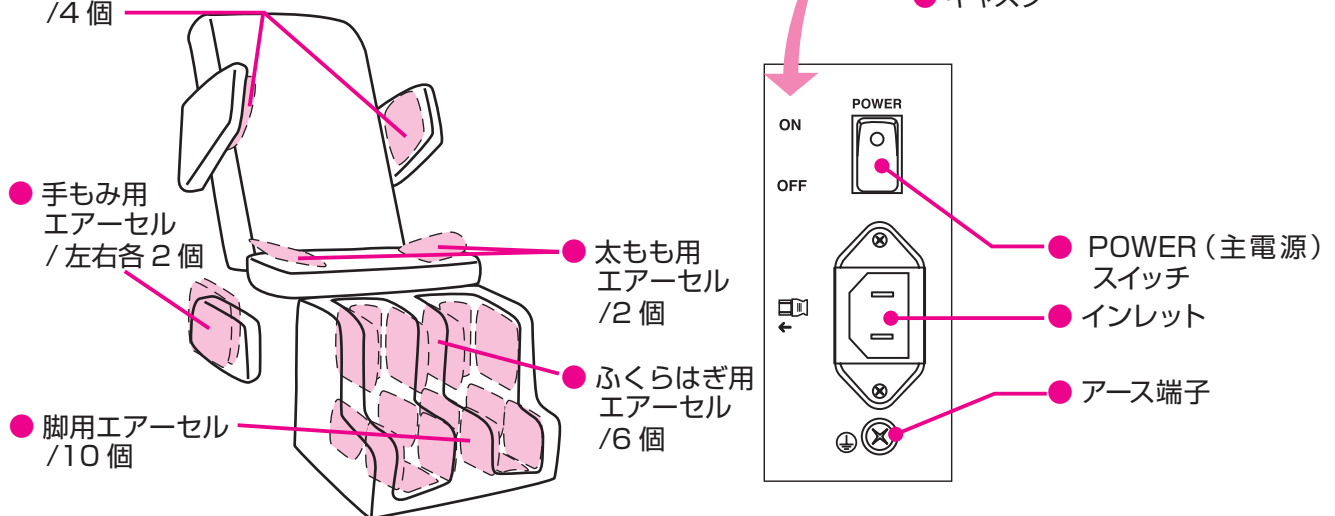
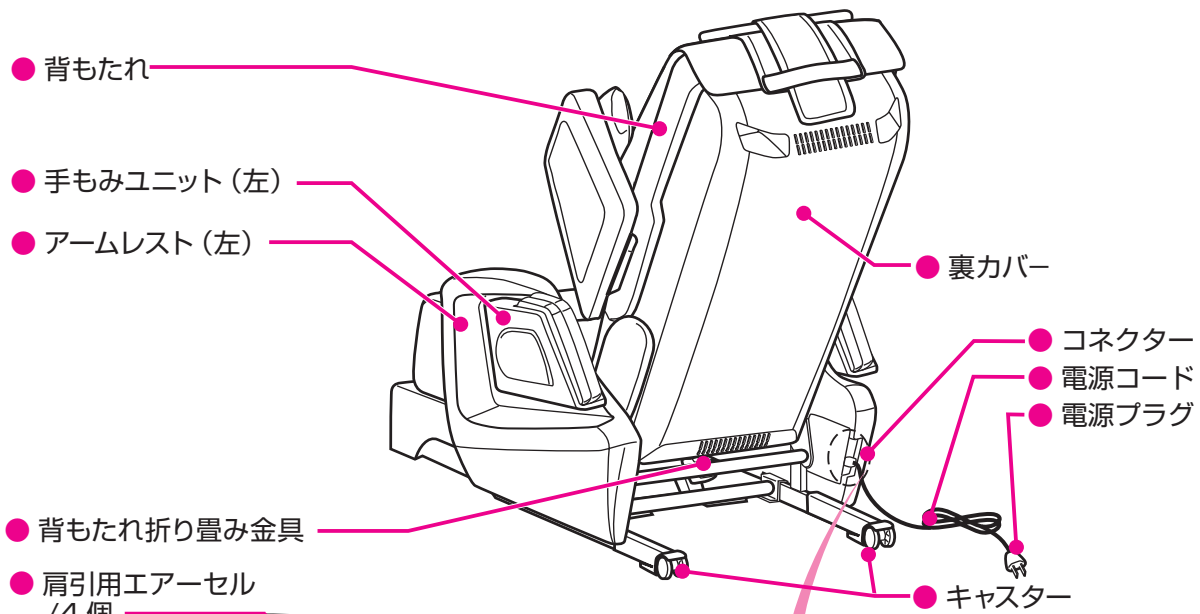
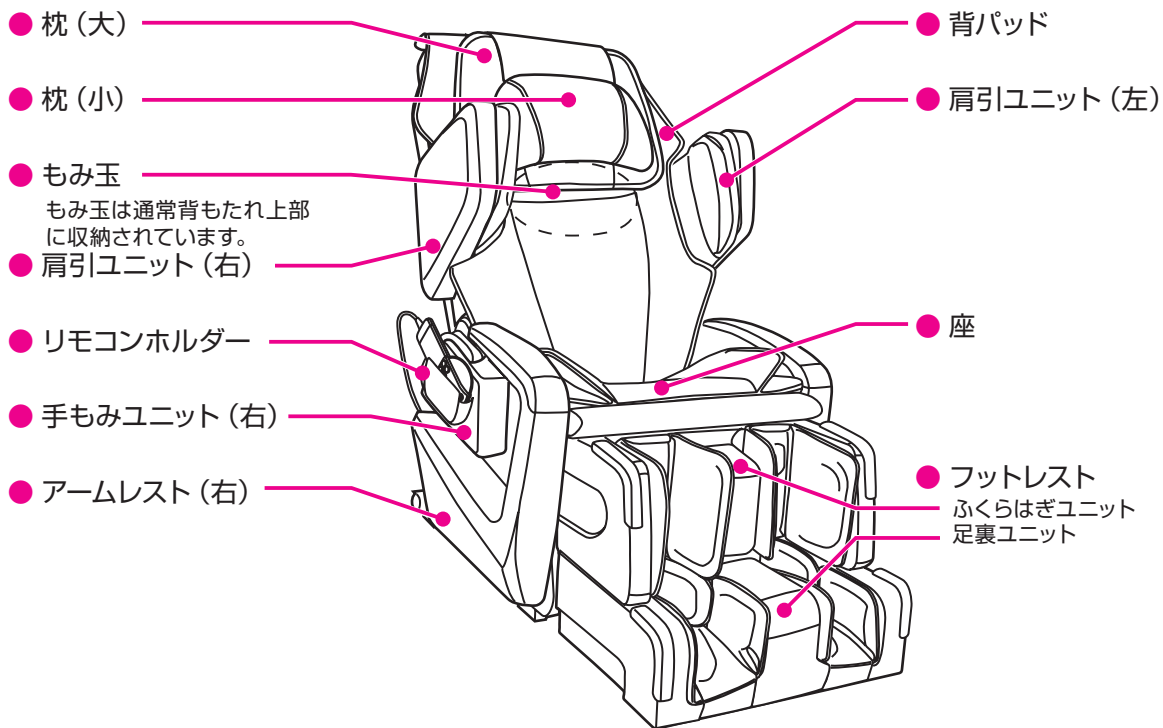
側面から行うエアーマッサージに、背中のもみ玉とのコラボレーションで指圧効果をより高めることを可能にしました。

使用目的・効能または効果

あんま・マッサージの代用。一般家庭で使用すること。

●疲労回復　●筋肉の疲れをとる　●神経痛・筋肉痛の痛みの緩和
●血行をよくする　●筋肉のこりをほぐす

各部の名前と働き

● 枕（大）
● 枕（小）
● もみ玉
もみ玉は通常背もたれ上部に収納されています。
● 肩引ユニット（右）
● リモコンホルダー
● 手もみユニット（右）
● アームレスト（右）
● 背パッド
● 肩引ユニット（左）
● 座
● フットレスト
ふくらはぎユニット
足裏ユニット
● 背もたれ
● 手もみユニット（左）
● アームレスト（左）
● 裏カバー
● コネクター
● 電源コード
● 電源プラグ
● 背もたれ折り畳み金具
● キャスター
● 肩引用エアーセル /4 個
● 手もみ用エアーセル / 左右各 2 個
● 太もも用エアーセル /2 個
● ふくらはぎ用エアーセル /6 個
● 脚用エアーセル /10 個
POWER
ON
OFF
● POWER（主電源）スイッチ
● インレット
● アース端子

リモコン

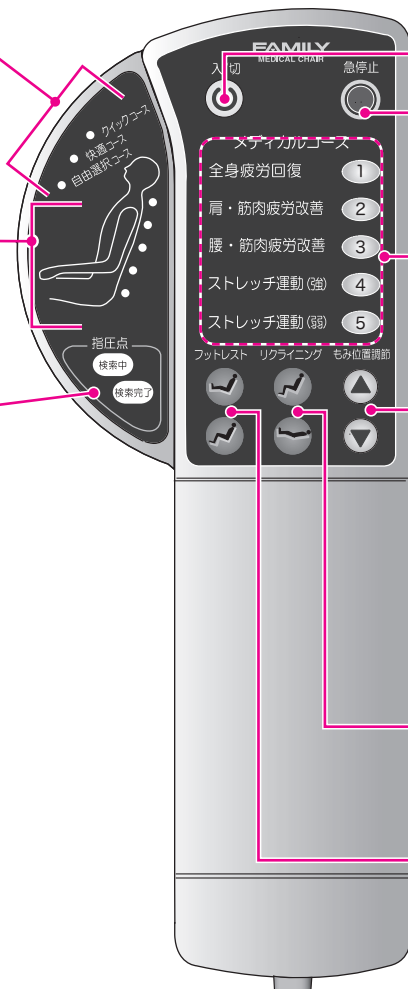
コース選択表示部

扉内部のコース選択時に対応するランプが点灯します。

もみ玉位置表示部

マッサージ中のもみ玉の位置を表示します。

指圧点検索表示ランプ

指圧点の検索と検索完了をランプでお知らせします。

入／切ボタン

リモコンの電源の「入」「切」を行います。
動作中に押すともみ玉が収納位置まで戻ってから停止します。
リモコンの電源が「入」の状態では緑色、「切」の状態ではオレンジ色、急停止中のときは赤色に点滅します。

急停止ボタン

緊急時や動作中に異常を感じたときに押してください。**その場で動作が停止します**。

自動コースボタン１　→P17参照（メディカルコース）

各コースボタンで、コースを選択できます。

もみ位置調節ボタン　→P20参照

指圧点検索時の肩位置を調節、自由選択コース中のもみ玉の位置の調節に使用します。

リクライニングボタン　→P13参照

リクライニング角度を調節します。

フットレストボタン　→P14参照

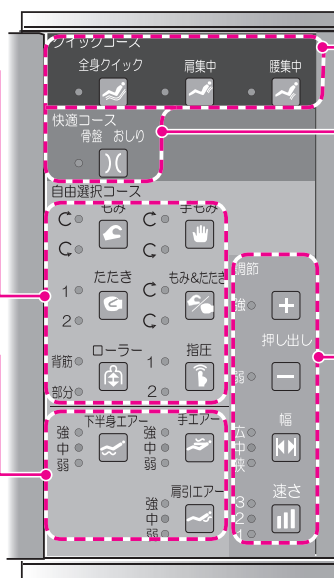
フットレスト角度を調節します。

リモコン／扉内部

基本動作ボタン　→P23参照

もみ、たたき、ローラーなどマッサージの基本となる動作を選択できます。

エアーマッサージボタン　→P23参照

肩引、手、下半身のエアーマッサージが選択できます。
※3種類のエアーマッサージを同時に選択できます。
また、ボタンを繰り返し押すことでエアーの強さを調節できます。

自動コースボタン２　→P18参照（クイックコース）

各コースボタンで、コースを選択できます。

自動コースボタン３　→P18参照（快適コース）

骨盤おしりコースを選択できます。

調節ボタン　→P24参照

基本動作の調節ができます。

⚠注意	●リモコンに水などをこぼさないでください。 ●ぬれた手で操作しないでください。

●リモコンの上に座ったり、リモコンを落としたり、踏んだり、リモコンのコードを強く引っ張ったりしないでください。
●先のとがったものやかたいものでボタンを押さないでください。→破損の原因になります。

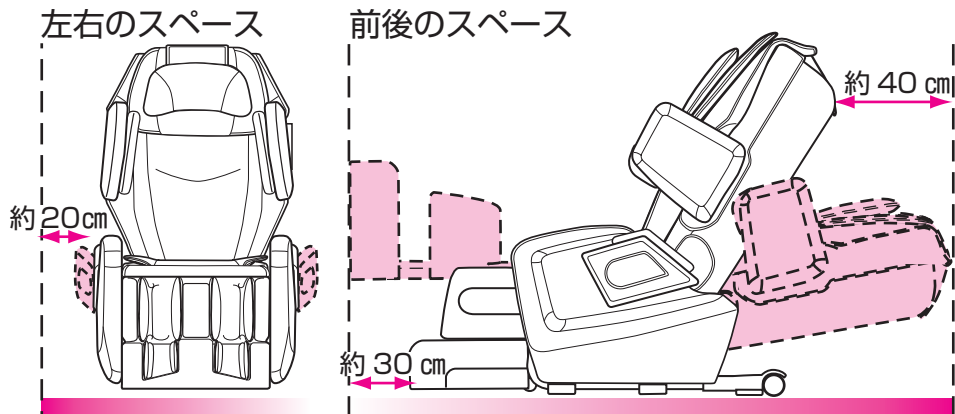
ご使用の前に

●この製品は、背もたれが折り畳まれた状態で梱包してお届けしています。ご使用の前には、必ずカチッと音がするところまで起こして下さい。
●冷えきった室内の温度を上げて使用するときは、室温を急に上げず、徐々に上げてください。本機を冷えきった状態のまま暖かい室内に持ち込んだときは、１時間ほど待ってから使用してください。
→動作部に露が生じ、性能を十分発揮できなくなるときがあります。

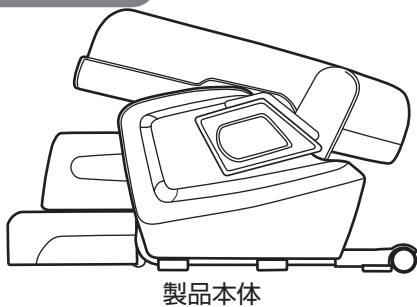
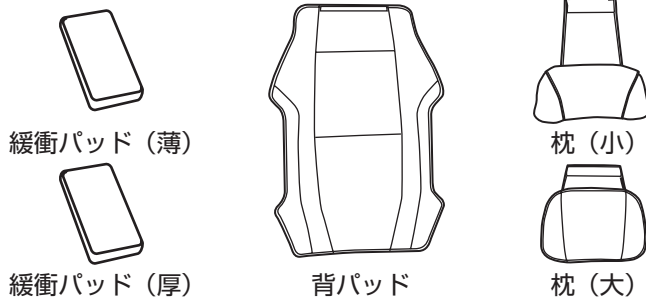
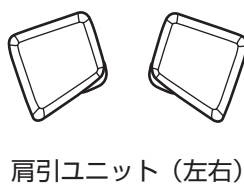
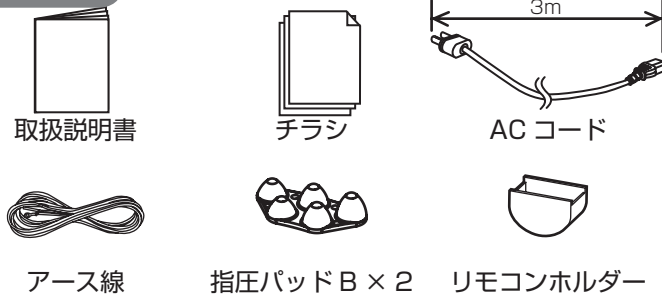
設置場所について

リクライニングをしたときに壁や物に当たらないように、本体後のスペースは約 40㎝以上、本体前のスペースは約 30㎝以上確保してください。また、左右のスペースは約 20㎝以上確保してください。

⚠注意	●浴室やサウナなど、湿気の多い場所では使用しないでください。 ●床面の水平な場所に置いて使用してください。 ●ゴミやホコリの多い場所、または周囲温度が高い場所（40℃以上）では使用しないでください。 ●直射日光が当たる場所やストーブの近くなど、直接高温になる場所に設置しないでください。

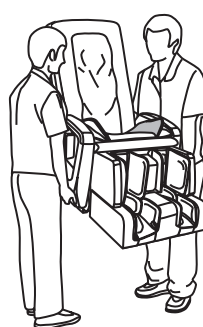
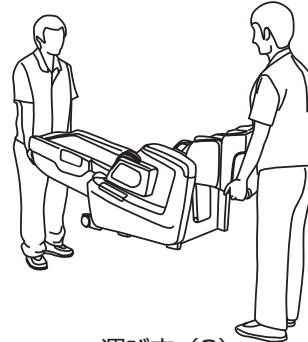
●床面の傷つき防止や運転中の音をやわらげるためにも本体下にカーペットなどを敷いてください。
（ホットカーペットは敷かないでください。）
●重量物ですので、下ろすとき床面を傷つけないように注意してください。
●テレビやラジオなどの AV 機器から 1m 以上離してください。雑音が入ることがあります。
●体重 100㎏の人が座った状態で 1c㎡あたり約 2.3 kg の荷重がかかります。

同梱物の確認

梱包箱には本体と同梱物が入っていることを確認してください。

【ご使用の前に】

移動の仕方

POWER(主電源)スイッチを「OFF」の状態にし、電源プラグおよびアース線をコンセントから抜いてから運んでください。

持ち上げて運ぶとき

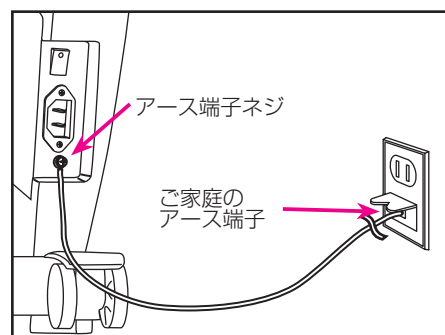
運び方(1)
アームレスト下部の前後に持ち手がありますので、左右を二人で持ち上げて運んでください。

運び方(2)
リクライニングを倒し、バックカバー上部の持ち手とフットレストのキャスター側の角を持って持ち上げて運んでください。

キャスターで移動するとき

運び方(3)
本体に移動用キャスターがついています。背もたれを起こし、図のようにフットレストを持って前側を浮かせ、キャスターで移動してください。

⚠注意	●人をのせたまま移動させないでください。 ●電源コード、アース線をコンセントからはずして移動させてください。 →電源コード、アース線が破損し、火災や感電の原因になります。

アースの取付け方

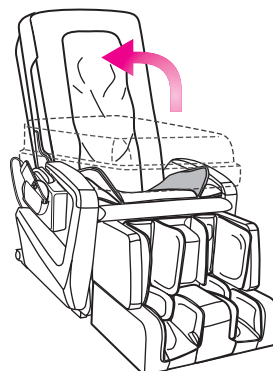
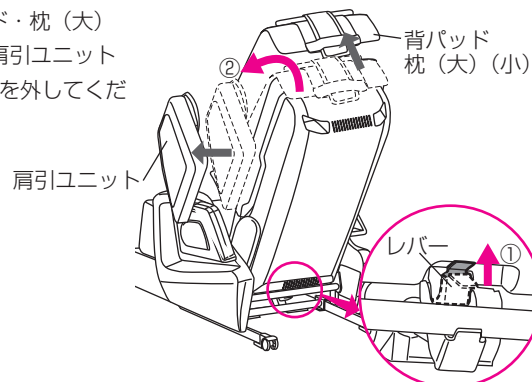
万一の感電防止のために、アース線を取り付けてください。

①電源コンセントにアース端子がある場合
アース端子のネジに付属のアース線を接続し、他端部の先端の皮をむき、電源コンセントのアース端子に確実に接続してください。アースがはずれたり、端子がゆるんでないかときどき点検してください。

②電源コンセントにアース端子がない場合
お買い上げの販売店にご相談ください。

背もたれの起こし方・折り畳み方

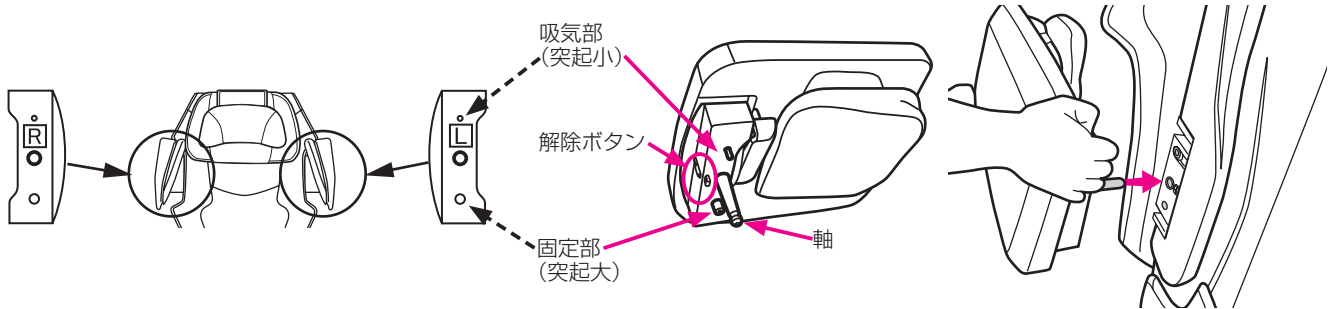
●背もたれを起こす
背もたれの上側を持ってカチッと音がするまで起こしてください。

■電源コードやリモコンコードなどを挟まないように注意してください。
■最後まできちんと起こしてください。

●背もたれを折り畳む
背もたれを折り畳む場合は①背もたれ折り畳み金具のレバーを上げ、②背もたれの上側を前に押し倒してください。

■背パッド・枕（大）（小）、肩引ユニット（左右）を外してください

ご使用の前に

肩引ユニットの取付け方／外し方

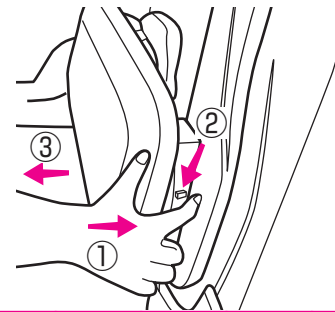
肩引ユニットの取付け方

肩引ユニットから出ている軸の部分を、背もたれ横の穴に差し込み、奥まで押し込んでください。この時、吸気部が上になるように取付けてください。また、肩引ユニットには左右があります。

●取付けた後に、必ず引っ張って抜けないことを確認してください。
●肩引ユニットは、外した状態では使用できません。必ず取付けてご使用ください。

⚠警告	**●肩引ユニットにぶら下がったり、のぼったり、座ったりしないでください。** →故障やケガの原因になります。 **●ご使用前には必ず肩引ユニットを引っ張って、抜けないことを確認してください。** →ケガや破損の原因になります。

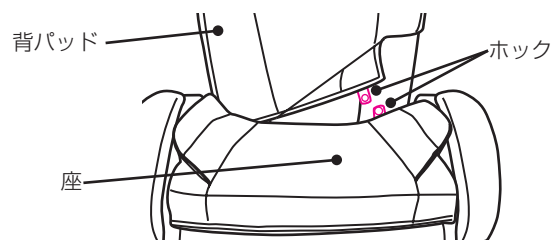
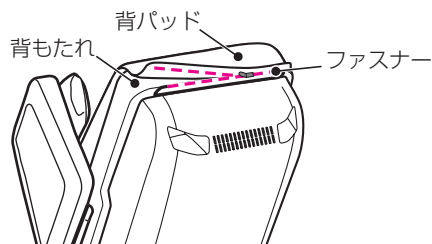
肩引ユニットの外し方

肩引ユニットを外す場合は以下の手順で行ってください。

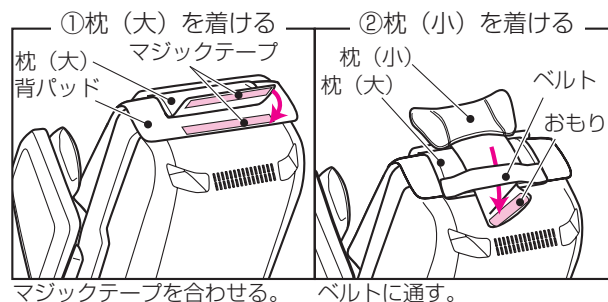
①肩引ユニットを本体側にまっすぐ押さえる。
②①をしたまま解除ボタンを押す。
③解除ボタンを押したまま引き抜く。

背パッド・枕の取付け方

背パッドの取付け方

①背パッドのファスナーと背もたれ上部のファスナーをつなぎます。

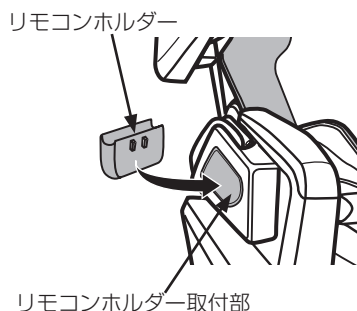
②背パッドのホックと座のホックを留めます。（左右留めてください。）

⚠警告	**●背パッドを取付けずにマッサージしないでください。** →ケガの原因になります。

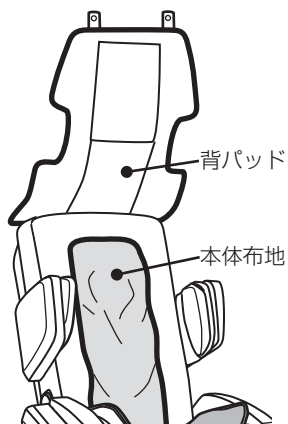
枕の付け方

本機には大小２種類の枕が付属されています。①・②の順で枕を椅子に取付けてください。

マジックテープを合わせる。　ベルトに通す。

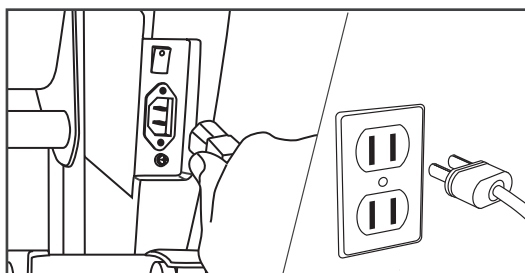
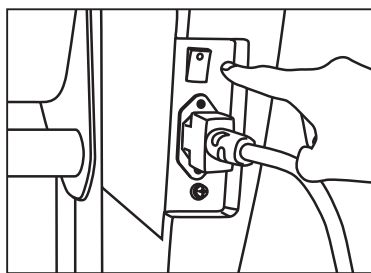
リモコンホルダーの取付け方

リモコンホルダーはマグネットでの脱着式になっています。
手もみユニットのリモコンホルダー取付け部分に取付けてご使用ください。

リモコンホルダーは左右取付け可能となっていますが、左側に取付ける際はリモコンも同時に左側に位置を変える必要があります。
P. 11［リモコンの位置の変更］をご覧ください。

布地の確認

背パッドとシートを留めているホックを外し、図のように背パッドを持ち上げて本体布地が破れていないか確認してください。

⚠警告	●ご使用前には必ず図のようにして本体布地が破れていないか確認してください。またその他の部分に布地の破れがないかどうかも確認してください。どんな小さな破れでもただちに使用を中止し、電源プラグを抜き、サービスセンター（裏表紙に記載）にご連絡ください。

主電源の入れ方

①電源コードのコネクターを本体後部のインレットに差し込みプラグをコンセントに差し込みます。

②本体後部の POWER（主電源）スイッチを「ON」にします。

※もみ玉が途中で止まっているとき POWER（主電源）スイッチを「ON」にすると、もみ玉は自動的に収納位置（背もたれ上部）まで移動して停止します。

⚠警告	●変圧器を用いた使用はしないでください。 →故障や感電の原因になります。 ●日本国外では使用しないでください。 →故障や感電の原因になります。

⚠注意	●電源プラグをコンセントに差し込む前に電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。 ●電源プラグは確実に最後まで差し込んでください。 ●ご使用前にはこの取扱説明書にしたがい全てのスイッチを順次入れ、機器が正常に動作することをお確かめください。

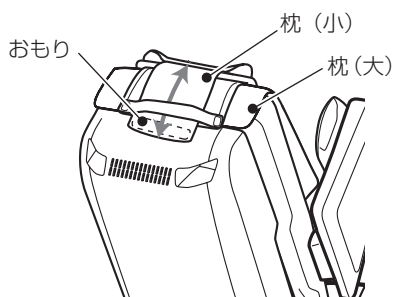
椅子の調節

椅子の座り方

もみ玉は通常、背もたれの上部に左右に広がって引っ込んだ状態になっています（収納状態）。安全のため、もみ玉の位置を確認し、上記以外の場所にもみ玉がある場合はすぐに座らず POWER（主電源）スイッチを入れて、もみ玉を収納状態に戻してから、ゆっくりと椅子の中央に座ってください。

⚠警告	**●フットレストを上げたまま椅子に座らないでください。** →フットレストに衝撃が加わり、故障の原因となります。また、本体の転倒により、事故やケガの原因になります。 **●ご使用前は背もたれを完全に起こし、体調に応じてリクライニング角度を調節し、はじめは弱い刺激でマッサージしてください。**

枕(小)の調節

付属の枕（小）は位置を調節して使用することでマッサージ中に頭を楽に、自然な位置にすることができます。

枕（小）はうしろに付いているおもりでバランスをとっているため、枕を上下するだけで位置の調節ができます。

あらかじめ頭の位置に合わせてからマッサージを行ってください。

●枕（小）は正しい位置でご使用ください。枕の位置によっては自動指圧点検索がうまくいかない場合があります。

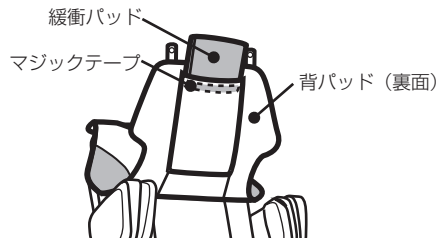
⚠注意	**●枕(小)はおもりがついていますので投げたり、振り回したりしないでください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意してください。** →ケガの原因になります。

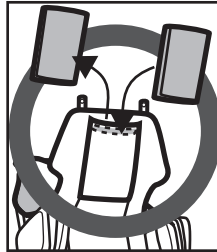
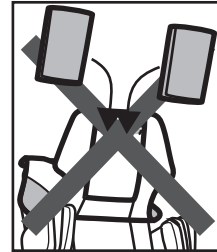
リモコンの位置の変更

出荷時はリモコンは右側から出ていますが、以下の手順を行うことで、左側にリモコンを出すことができます。

●リモコンを左側に出した場合、リモコンのケーブルが右側に比べ短くなります。強く引っ張ったりしないようにしてください。

緩衝パッドの使い方

マッサージが強いと感じられる場合は、付属品の緩衝パッド（薄）を背パッドに入れてください。それでもまだ強いと感じられる場合は緩衝パッド（厚）に入れ換えてマッサージを行ってください。

⚠注意	●**緩衝パッドを 2 枚重ねて使用しないでください。** →故障やケガの原因になります。

緩衝パッドを入れ換える（抜き取る）

緩衝パッドを 2 枚入れる

足裏指圧シートの使い方

本機には指圧パッド A（弱）と指圧シートを取付けてあります。お好みに合わせて指圧パッド B（強）と付け換えてご使用ください。

指圧シート	指圧パッド A（弱）	指圧パッド B（強）
足裏全体を刺激するのに最適です。	指先や土踏まずを刺激するのに最適です。	

取付け方

①足裏のカバーをめくります。	②指圧シート、または指圧パッドを外して付け換えます。	③足裏のカバーをかぶせます。この時、マジックテープを生地に貼付けてください。

●指圧パッド A/B、指圧シートの組み合わせは自由です。お好みに合わせてご使用ください。

●刺激が強すぎる場合は外してご使用ください。

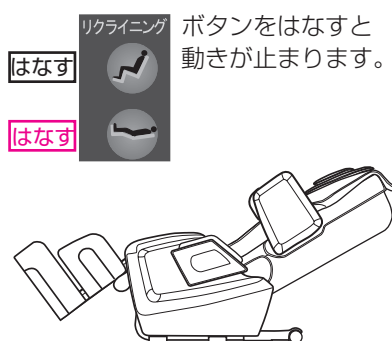
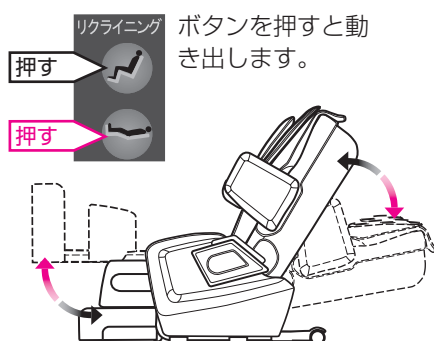
椅子の調節

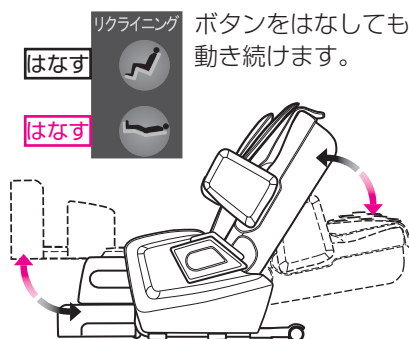
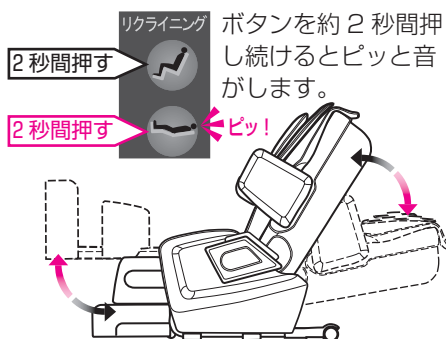
リクライニングの使い方

●背もたれを起こす場合

リクライニングボタンの上側のボタンを押すことで背もたれを起こすことができます。

●背もたれを倒す場合

リクライニングボタンの下側のボタンを押すことで背もたれを倒すことができます。

●リクライニングボタンを約 2 秒間押した場合

リクライニングボタンの上側（下側）のボタンを約 2 秒間押すことで、ボタンをはなしてもリクライニング動作を続けることができます。お好みの位置でリクライニングを止めたい場合は、再度ボタンを押し、はなすことでリクライニングを止めることができます。

※最大まで動いたら自動で停止します。
※ボタンを押し続けた場合、押しているボタンの動作を継続します。
※リクライニングボタン、フットレストボタン、自動コースボタン、入 / 切ボタン、急停止ボタン以外のボタンを押しても動きは止まりません。
　ただし、自動コースのボタンを押した場合、再び背もたれやフットレストが自動で動く場合があります。

■フットレストは背もたれと連動して動作します。リクライニングを止めると同時にフットレストも停止します。
■マッサージ中にリクライニングボタンを押すと、安全のためエアーマッサージの動作が止まります。
■本体右後部の POWER（主電源）スイッチが「ON」になっていればリクライニングの上下調節がご使用になれます。ただし、急停止中はご利用になれません。

⚠警告	●背もたれを倒すときは､必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。 また､背もたれの後ろに体や物をはさまないようにしてください。

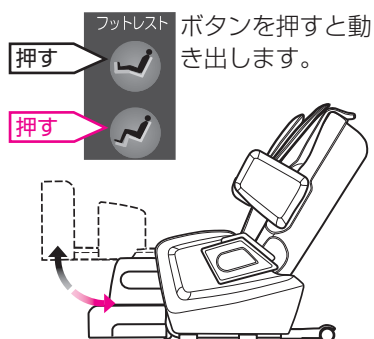
フットレスト使い方

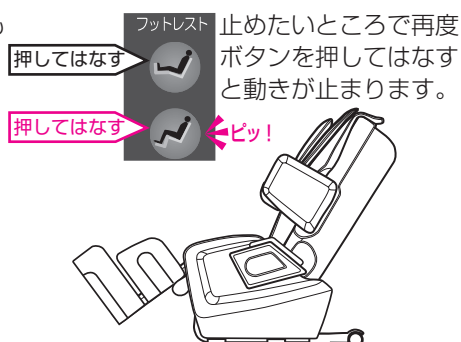
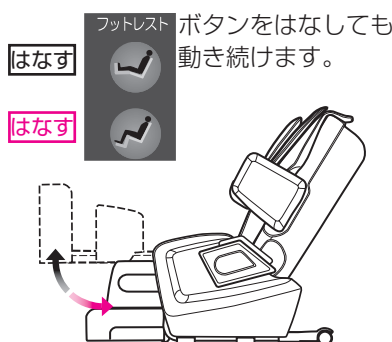
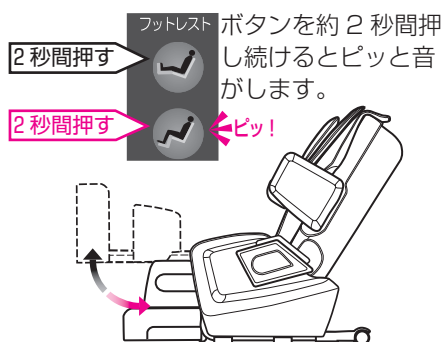
①フットレストの昇降

●フットレストを上げる場合

フットレストボタンの上側を押すことでフットレストを上げることができます。

●フットレストを下げる場合

フットレストボタンの下側を押すことでフットレストを下げることができます。

●フットレストボタンを約 2 秒間押した場合

フットレストボタンの上側（下側）のボタンを約 2 秒間押すことで、ボタンをはなしてもフットレストの昇降動作を続けることができます。お好みの位置でフットレストを止めたい場合は、再度ボタンを押し、はなすことでフットレストを止めることができます。

※最大まで動いたら自動で停止します。
※ボタンを押し続けた場合、押しているボタンの動作を継続します。
※リクライニングボタン、フットレストボタン、自動コースボタン、入 / 切ボタン、急停止ボタン以外のボタンを押しても動きは止まりません。
　ただし、自動コースのボタンを押した場合、再び背もたれやフットレストが自動で動く場合があります。

②フットレストの伸縮

フットレストを一定の高さまで上げ、脚を自然な状態（ひざの裏が浮かない状態）で椅子に座ることでフットレストが自然に伸縮します。無理のない姿勢でお使いください。

■本体右後部の POWER（主電源）スイッチが「ON」になっている時、フットレストが床から離れた状態で上部から必要以上の力が加わった場合、フットレストが自然に下がるようになっています。

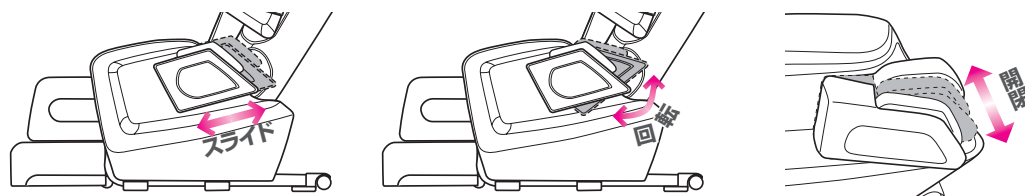
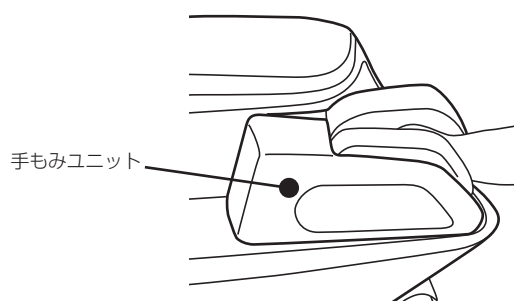
■マッサージ中にフットレストボタンを押すと、安全のためエアーマッサージの動作が止まります。

■本体右後部の POWER（主電源）スイッチが「ON」になっていればリクライニングの上下調節がご使用になれます。ただし、急停止中はご利用になれません。

⚠警告	●フットレストを下げるときは､必ず周囲に人(特にお子様)やペットがいないことを確認してください。 また､フットレストの下に体や物をはさまないようにしてください。 ●フットレストを手で持ち上げた状態で急に手をはなさないでください。
⚠注意	●脚部以外には使用しないでください。

椅子の調節

手もみユニットの使い方

手もみユニットは一定の範囲でスライドや回転、開閉を行います。

手もみユニットに手を入れてリラックスした状態でマッサージを行ってください。

⚠注意	●**アームレストや手もみユニットに脚をかけてのぼったり、座ったりしないでください。**→ケガや故障の原因になります。

肩引ユニットの使い方

肩引のエアーバックを図の位置に当たるように腰掛けて使用してください。

⚠注意	●**肩引ユニットにぶら下がったり、のぼったり、座ったりしないでください。**→ケガや故障の原因になります。

使い終わったら

マッサージを終了し、

背もたれを起こし、フットレストを完全に下げましょう！

周囲に注意しながら、背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下げてください。

POWER（主電源）スイッチを「OFF」にしましょう！

本体右後部の POWER（主電源）スイッチを切ってください。

電源コードを抜きましょう！

コンセントから電源プラグを抜いてください。

⚠注意	●使用後は必ずPOWER（主電源）スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。 →お子様やペットのイタズラ等による事故やケガのおそれがあります。 ●使用後は、必ず背もたれを完全に起こし、フットレストを完全に下ろしてください。 ●使用後は汚れを取り、湿気の少ないところに保管してください。 ●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜いてください。 ●ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●コード類にひっかかって転倒しないようにしてください。

コースの種類と特長

コースの種類

自動コース

あらかじめ設定されたメニューにより、目的･用途等に応じたコースが簡単に選べます。

メディカルコース

筋肉の疲労回復を目的としたマッサージやストレッチ運動を取り入れたコースです。

全身疲労回復コース

元気がでない､疲れやすいという方におすすめするマッサージコースです。

肩・筋肉疲労改善コース

首から肩にかけての筋肉が疲労した方におすすめするマッサージコースです。

腰・筋肉疲労改善コース

スポーツや立ち仕事等により､腰の筋肉が疲労した方におすすめするマッサージコースです。

ストレッチ強コース

身体全体を反らしたり､ひねったりする動作で軽いストレッチ運動を取り入れたコースです。

ストレッチ弱コース

ストレッチ(強)コースよりソフトなストレッチ動作を行うコースです。

自由選択コース

お好みの機能を組み合わせることができます。また、速さや強さ、上下調節など、マッサージ動作の調節も行えます。

クイックコース

短時間でリフレッシュすることを目的としているコースです。

全身クイックコース

全身を短時間でリフレッシュしたい方におすすめするマッサージコースです。

肩集中コース

首・肩を集中的に短時間でマッサージするコースです。

腰集中コース

腰を集中的に短時間でマッサージするコースです。

快適コース

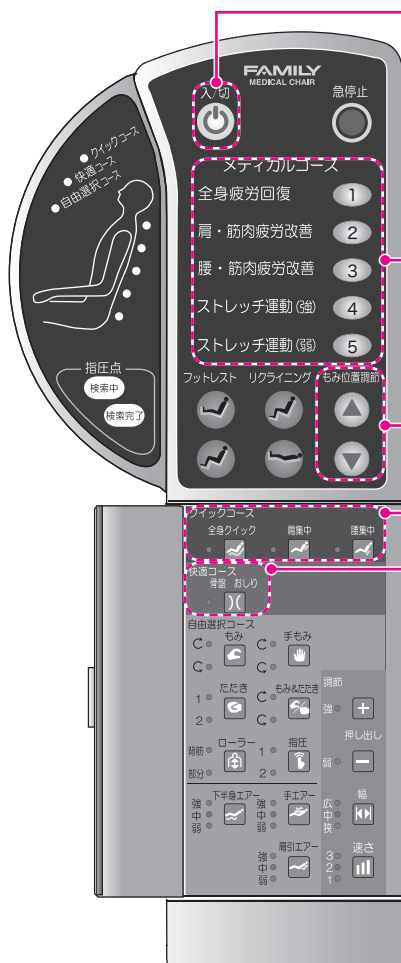
リラックスしたり、すっきりすることを目的としているコースです。

骨盤おしりコース

下半身の特に骨盤、おしり周りのマッサージに重点をおいたコースです。

自動コース

自動コースでのマッサージ

- 疲労の回復、改善などを目的とした9種類のコースを用意しています。
- 各コースボタンでお好みのコースを選ぶことにより、あらかじめ設定されたメニューにもとづいて自動コースを行います。

❶ 「入/切」ボタンを押します。

5分間入力がなければ、自動的に電源が切れます。

❷ お好きなコースのボタンを押します。

リクライニングが少しの間動きます。
(→P20表参照)
その後、指圧点検索中のランプが点灯し、指圧点の検索を行ないます。
【お願い】
深く椅子に腰かけ、楽な姿勢で枕に頭を置いてください。体が浮いていると正確に指圧点を検索できません。

❸ 肩位置調節ができます。

[もみ玉位置調節]ボタンが点滅し、もみ玉を上下に調節できます。
調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。

❹ コースが始まります。

指圧点の検索が完了すると、検索完了のランプが点灯し、コースが始まります。
コース動作中はもみ玉の押し出し、エアーの強さなどの調節ができます。

❺ コースが終了します。

もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。その後リモコンの電源は切れますが、リクライニング・フットレストの上下調節はご使用になれます。

コース変更

コース終了まで待つことなく、動作中に他のコースに切り換えられます。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。
※メカ押し出し用のエアーバッグから空気を一度排気するため、場合によってはコース変更に時間がかかることがあります。

自動コース→自動コース

自動コース実行中に他の自動コースボタンを押すと、もみ玉が一度収納状態に戻り、再度自動指圧点検索動作から開始します。

自動コース→自由選択コース

自動コース実行中にリモコンの扉を開けて自由選択コースのボタンを押すと、押した時点で自動コースは中断し、選択した動作が開始します。
ただし、エアーマッサージを選択する場合は、[入/切]ボタンを押して、自動コースを終了してから選択してください。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。
緊急時や動作中に異常を感じたときは、[急停止]ボタンを押してください。その場で動作が停止します。
安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

⚠注意

- **マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。**
  →強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。
- **もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて本機を使用しないでください。**
- **脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。**

各部の調節方法

エアーマッサージの強さの調節と解除

ボタンと表示	説明
下半身エアー 強 中 弱 手エアー 強 中 弱 肩引エアー 強 中 弱	自動コースのエアーマッサージは各部位ごとに強さの設定、解除を行うことができます。ただし、選択するコースによって動作しない部位については、調節や解除を行うことはできません。（→下表参照） **エアーマッサージの強さの調節と解除** 各ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強⇒切の順に切り換えることができます。 （コース開始時は中に設定されています。）

各コースの動作と調節

○：動作する（調節可能）△：動作しない（調節可能）×：動作しない（調節不可）

		肩位置調節	もみ玉の押し出し	肩引エアー	手エアー	下半身エアー	自動リクライニング 開始時※	自動リクライニング 動作中
メディカルコース	全身疲労回復	○	○	○	○	○	○	△
	肩・筋肉疲労回復	○	○	○	○	○	○	△
	腰・筋肉疲労回復	○	○	○	○	○	○	△
	ストレッチ（強）	○	○	○	×	○	○	○
	ストレッチ（弱）	○	○	○	×	○	○	○
クイックコース	全身クイック	○	○	○	○	○	○	○
	肩集中	○	○	○	○	○	○	△
	腰集中	○	○	○	○	○	○	△
快適コース	骨盤おしり	○	○	×	×	○	○	△

※少しでもリクライニングを倒した状態だと開始時に背もたれが自動で動かない場合があります。

⚠注意

●マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。
→長時間の連続使用は必要以上の刺激となり､逆効果やケガの原因になります。
1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

自由選択コース

自由選択コースの動作説明

①～③のマッサージメニューの中からそれぞれお好みのマッサージ動作を選択し、組み合わせることができます。
●実行中の動作調節が可能なものについては動作調節の欄に○印をつけています。
●幅調節できない動作と、ローラーを組み合わせた場合、幅調節はできません。

①基本動作

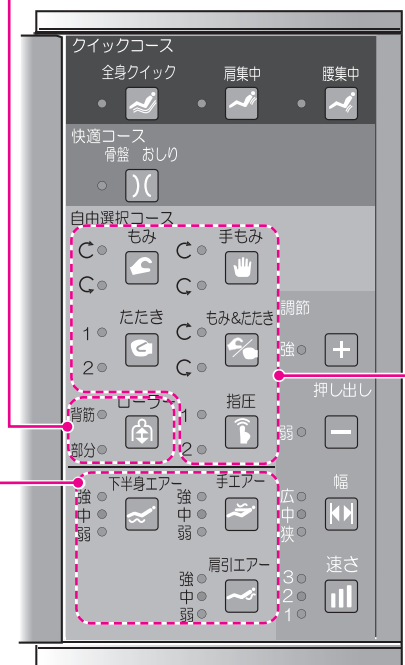
動作	ボタン	内容		表示	正転/逆転	速さ調節	幅調節	上下調節	強さ調節
もみ		もみ動作を行います。 ボタンを押すごとに　正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。		もみ	○	○	—	○	○
手もみ		手もみ感覚に近い動作を行います。 ボタンを押すごとに　正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。		手もみ	○	—	—	○	○
たたき		たたき動作を行います。 ボタンを一度押すごとにたたき1⇒たたき2⇒切と切り換えることができます。	たたき1	1● 2○ たたき	—	○	○	○	○
			たたき2	1○ 2● たたき	—	—	○	○	○
もみ&たたき		もみとたたきを同時に行います。 ボタンを押すごとに　正転⇒逆転⇒切と切り換えることができます。		もみ&たたき	○	○	—	○	○
指圧		指圧動作をリズミカルに繰り返します。 ボタンを一度押すごとに指圧1⇒指圧2⇒切と切り換えることができます。	指圧1	1● 2○ 指圧	—	—	○	○	○
			指圧2	1○ 2● 指圧	—	—	—	○	○

②ローラー

指圧点の検索を行います。

動作	ボタン	内容		表示	幅調節	上下調節	強さ調節
ローラー		上下運動のみで背筋のばし、部分背筋のばしを行います。 ボタンを一度押すごとに　背筋ローラー⇒部分ローラー⇒切　と切り換えることができます。	背筋ローラー	背筋● 部分○ ローラー	○	○ （上昇／下降の入れ換え）	○
			部分ローラー	背筋○ 部分● ローラー	○	○ （中心位置の調節）	○

③エアーマッサージ

動作	ボタン	内容	表示	強さ調節
肩		肩引のエアーマッサージを行います。	肩引エアー 強● 中○ 弱○	○
手		手のエアーマッサージを行います。	手エアー 強○ 中○ 弱●	○
脚・座		脚と座のエアーマッサージを行います。	下半身エアー 強○ 中● 弱○	○

❶ 「入/切」ボタンを押します。
5分間入力がなければ、自動的に電源が切れます。

❷ お好きなマッサージのボタンを押します。
基本動作+ローラー +エアーマッサージをお選びください。

❸ 肩位置調節ができます。(ローラー選択時)
もみ玉位置調節ボタンでもみ玉を上下に調節できます。調節しなくてもよい場合はそのままにしておきます。

❹ マッサージが始まります。
コース動作中はもみ玉の押し出し、エアーの強さの調節をする事ができます。

❺ コースが終了します。
もみ玉が収納位置(背もたれ上部)まで戻ります。
その後リモコンの電源は切れますが、リクライニング・フットレストの上下調節はご使用になれます。

コース変更

自由選択コース→自動コース

自由選択コース実行中に自動コースのボタンを押すと、もみ玉が一度、収納状態に戻り、自動指圧点検索動作から開始し、自動コースを行います。ただし、コースの途中でも、30分経つとマッサージは一度終了するようになっています。

※メカ押し出し用のエアーバッグから空気を一度排気するため、場合によってはコース変更に時間がかかることがあります。

コースの途中終了

途中で終了する場合は、動作中に[入/切]ボタンを押せば、収納動作を行なった後で停止します。
緊急時や動作中に異常を感じたときは、[急停止]ボタンを押せば、その場で動作が停止します。
安全確認後、[入/切]ボタンを押してください。収納動作を行なった後で停止します。

注意

- **マッサージの刺激が強いと感じたときは、この取扱説明書にしたがい刺激を弱くしてください。それでも強いと感じるときは、使用を中止しサービスセンター(裏表紙に記載)にご相談ください。**
  →強い刺激のままで使用を続けるとケガのおそれがあります。
- **もみ玉が上下する部分や、背もたれと座のすき間や可動部に手や足を入れないでください。また、髪飾り、ネックレス、腕時計、ブレスレット、指輪などのかたい物をつけて本機を使用しないでください。**
- **脚部のマッサージ中にフットレストから脚が抜けた場合、無理に脚を入れないでください。**

自由選択コース

各部の選択方法

正転／逆転の切り換え

ボタンを押す（１回目）	ボタンを押す（2回目）	ボタンを押す（3回目）
もみ	もみ	もみ
もみ動作開始　正転	もみ動作切り換え　逆転	もみ動作停止

もみ、手もみ、もみ＆たたき動作時、ボタンを一度押すごとに
正転⇒逆転⇒切を繰り返します。（図はもみ動作の場合）

たたき1/2　指圧1/2の切り換え

ボタンを押す（１回目）	ボタンを押す（2回目）	ボタンを押す（3回目）
たたき 1● 2○	たたき 1○ 2●	たたき 1○ 2○
たたき1　動作開始	たたき2　動作切り換え	たたき動作停止

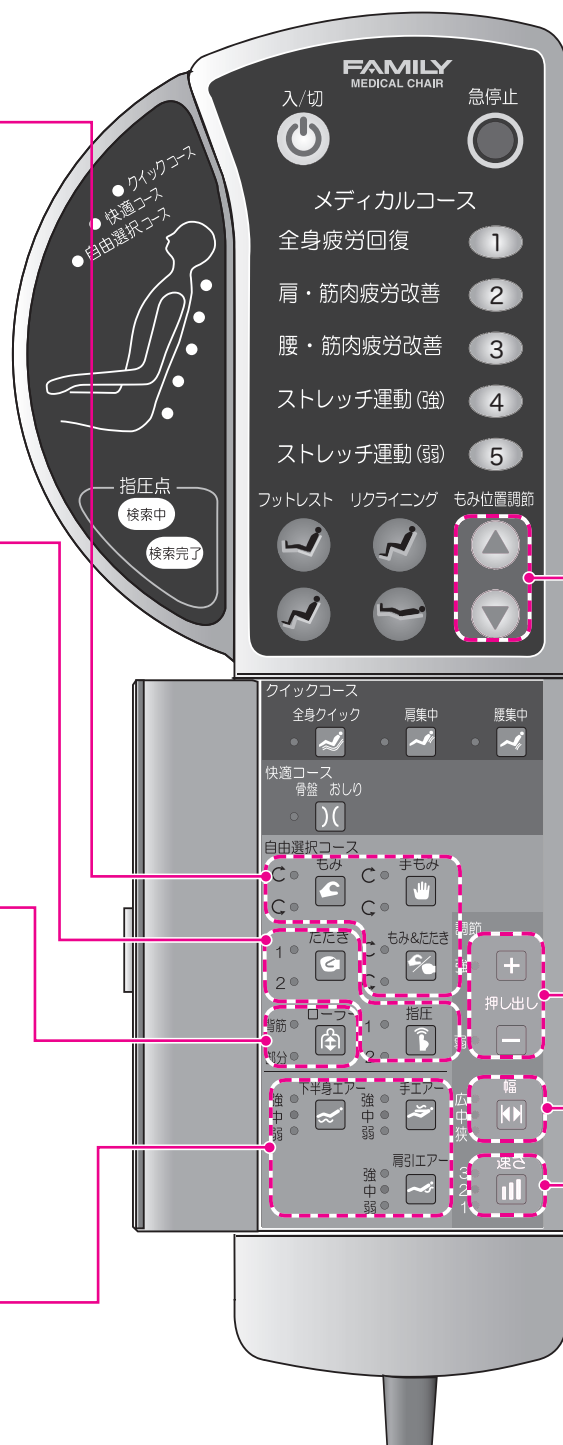
たたき1/2、指圧1/2動作時、ボタンを一度押すごとに
たたき1（指圧1）⇒たたき2（指圧2）⇒切を繰り返します。
（図はたたき動作の場合）

背筋／部分ローラーの切り換え

ボタンを押す（１回目）	ボタンを押す（2回目）	ボタンを押す（3回目）
ローラー 背筋● 部分○	ローラー 背筋○ 部分●	ローラー 背筋○ 部分○
背筋ローラー開始（最初だけ指圧点を検索します。）	部分ローラー切り換え	ローラー停止

※再度指圧点を検索したいときは、入／切ボタンを押して電源を入れ直してからローラーボタンを押してください。

エアーマッサージの選択

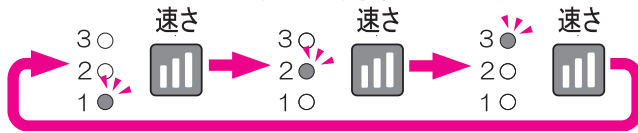
ボタンと表示	説明
下半身エアー 強 中 弱 / 手エアー 強 中 弱 / 肩引エアー 強 中 弱	エアーマッサージは各部位を単独で操作することができます。 **エアーの選択** マッサージしたい部位のボタンを押してください。 **エアー強さの調節** エアーの強さは各ボタンを押すごとに弱⇒中⇒強⇒切の順に切り換えることができます。

【自由選択コース】

各部の調節方法

もみ玉の位置の調節

ボタンと表示	説明
もみ位置調節 ▲ ▼	●背筋ローラーを選択している時 上昇と下降が切り換わります ▲ 下降中に押すと上昇に切り換わります。 ▼ 上降中に押すと下降に切り換わります。 ●部分ローラーを選択している時 部分ローラー範囲の中心位置を調節できます。 ●ローラーを選択していない時 マッサージしたい位置にもみ玉の位置を調節できます。 ▲ 押している間もみ玉が上に動き続けます。 ▼ 押している間もみ玉が下に動き続けます。 ボタンをはなした位置を中心に動作します。

●もみ玉の位置が最上部(最下部)にあるときに、さらに上昇(下降)を選択すると「プププ」と警告音が鳴ります。

注意！
一度も基本動作やローラーを選択していない場合はもみ位置調節ボタンを押しても動作しません。

もみ玉の押し出し調節
（マッサージの強さ調節）

P20 参照

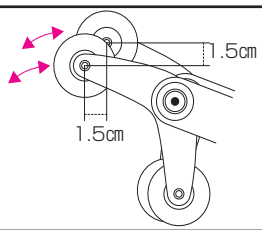
幅の調節

広○ 中○ 挟● 幅 → 広○ 中● 挟○ 幅 → 広● 中○ 挟○ 幅

たたき1、たたき2、指圧1、背筋ローラー、部分ローラーの動作中にもみ玉の幅を[狭][中][広]の3段階に調節できます。

速さの調節

3○ 2○ 1● 速さ → 3○ 2● 1○ 速さ → 3● 2○ 1○ 速さ

もみ、もみ&たたき、たたき1の動作中にマッサージの速さを3段階に調節できます。

⚠ 注意	●マッサージの使用は1回15分以内にしてください。同一箇所への連続してのご使用は5分以内にしてください。 →長時間の連続使用は必要以上の刺激となり、逆効果やケガの原因になります。 1日当たりのマッサージは通算して30分程度を目安にしてください。

故障かな?と思ったら

次の点検をしていただき、それでもなお異常のあるときは、事故防止のためただちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンター（裏表紙に記載）までご相談ください。

状態	原因と直し方	
左右のもみ玉の位置がずれている。	交互たたき機構を採用しているため、構造上発生するもので、故障ではありません。（図：1.5cm / 1.5cm）	構造上発生するもので異常ではありません。
エアーマッサージ中、リクライニングさせたり、フットレストを昇降させるとエアーマッサージが止まってしまう。	安全のため、背もたれの角度調節時やフットレストの昇降時はエアーマッサージが止まるようになっています。→P13、14参照	
もみ玉が上部へ移動して止まってしまった。	オートタイマー機能により、マッサージ終了時にもみ玉が体に干渉しないように上部へ移動するようになっています。	
エアーマッサージ中、メカ押し出しの[+]のボタンを押すと、エアーマッサージが止まってしまう。	構造上やむを得ず発生するもので、故障ではありません。	
マッサージ中にもみ玉が途中で止まる。	もみ玉に必要以上の力が加わると、動きが止まることがあります。体を浮かせぎみにするか、リクライニングを軽く起こしてご使用ください。(特に体重100kg以上の方がご使用になるときはご注意ください。)	点検後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。
リモコンの入／切ボタンとコースのボタンが点滅している。	本体右後部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にし、5秒ほどしてから電源スイッチを入れ直してください。　→P10参照	
自動指圧点検索がうまくいかない。(もみ玉が肩の高さに合っていない。)	椅子に深く腰かけて頭を枕にあててください。また、指圧点検索直後にもみ玉位置調節ボタンで肩位置を調節できます。　→P20参照	
リモコンのボタンを押しても正常に動作しない。または電源が入らない。	次の点検を行ってください。 ①電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか。→P10参照 ②本体右側面の電源スイッチは「ON」になっていますか。　→P10参照 ③ボタンを２つ同時に押してませんか。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	ただちに使用を中止してください。	

お買い上げの販売店、またはお近くのサービスセンターまでご相談ください。

サービスマン以外の人は分解や修理は行なわないでください。

動作時の音	▶	構造上やむを得ず発生するもので、性能などに影響はありません。

動作中は下記のような作動音がします。

たたきを伴う動作時の音	**ゴトゴト音**
もみ動作時のもみ玉と布のすれる音	**キュッキュッ音** **ギュウギュウ音**
もみ玉の上下限到達時の切り返し音	**ガタ音**
エアーマッサージ中の音	**コツコツ音**
エアーポンプの音	**ブーン音**
エアーの排気音	**シュー音**
リクライニング、フットレスト昇降時の音	**ウィーン音**

安全のために商品の点検を

長期ご使用の場合は商品の点検を

こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動作しないときがある。
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- コゲくさいにおいがしたり、動作中に異常な音や振動がする。
- 自動的にタイマーが切れないときがある。
- その他の異常や故障がある。

左記のような症状があれば、故障や事故の防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、必ずお買い上げの販売店または、サービスセンターに点検をご依頼ください。

点検や修理などに関するお問い合わせ

【受付時間】月～金　9：00 ～ 17：00
全国どこからでも無料でご利用いただけます。

フリーコール　0120-772-294

※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

安全にお使いいただくために

本体布地（もみ布）は消耗品であり、耐用年数は3年です（使用条件：1日15分コースを2回、毎日使用した場合）。
安全にお使いいただくために、お買い上げ後、耐用年数が過ぎる前にお買い上げの販売店、またはサービスセンターでの定期点検をおすすめします。

※ ただし使用条件が上記と異なる場合には、耐用年数が変わります。

※ お買い上げ後5年ほど経ちましたら、安全のために椅子全体の点検をおすすめします。
点検・修理に要する費用につきましては、お買い上げの販売店、またはサービスセンターにご相談ください。

Q&A

Q ホットカーペットの上に椅子を置いてもいいですか？

A 火災のおそれがありますのでホットカーペットの上に置くのはおやめください。

椅子は重量物ですのでホットカーペットの発熱体を痛め、そこから発火するおそれがあります。
→P7参照

Q フローリングや床暖房の上に設置しても大丈夫ですか？

A 設置しても大丈夫です。

ただし、床をきずつけることがあるかもしれませんので、カーペットなどを敷き、その上に椅子を設置することをお勧めします。(畳等も同様です)
→P7参照

Q 体重が重くても大丈夫ですか？

A 体重100kgまでの方のご使用を推奨しております。

体重100kg以上の方がご使用になる場合は、少し体を浮かせぎみにしてご使用ください。

Q リモコンホルダーは左右に取付けることができますか？

A できます。

リモコンホルダーはマグネットでの脱着式となっています。好みに応じて左右どちらでも付け替えることが可能です。 →P11参照

Q 足裏の指圧シートやパッドを外して使用できますか？

A できます。

足裏の指圧シートやパッドはお好みに応じて使い分けてご使用していただくことができます。
→P12参照

Q 肩のユニットを外して使用できますか？

A できません。

製品の構造上、脱着は可能ですが、はずした状態でマッサージを行うと、空気が漏れ、他のエアーマッサージ部分に影響が出ます。

Q マッサージをより強くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- ●メカ押し出しの[+]ボタンを押してもみ玉の押し出しを強める。 →P20参照
- ●深く腰かけ背もたれに体重がかかるように座る。
- ●背もたれを倒す。 →P13参照
- ●背パッド裏の緩衝パッドを抜き取る。
  （装着している場合） →P12参照

以上の方法でよりマッサージの刺激を強くできます。

Q マッサージをより弱くするにはどうすればいいですか？

A 次のことを行なってみてください。

- ●メカ押し出しの[−]ボタンを押してもみ玉の押し出しを弱める。 →P20参照
- ●背もたれを起こす。 →P13参照
- ●緩衝パッド(薄)や緩衝パッド(厚)を背パッドの裏に入れる。 →P12参照

以上の方法でよりマッサージの刺激を弱くできます。

Q 緩衝パッドを2枚重ねて使ってもいいですか？

A 2枚重ねての使用はおやめください。

緩衝パッドを2枚重ねてご使用になるとかえって身体をいためるおそれがあります。 →P12参照

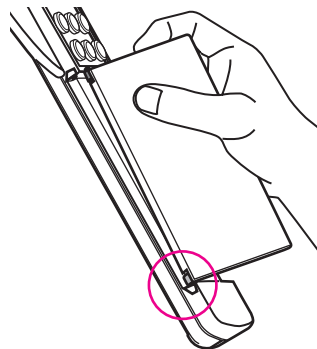
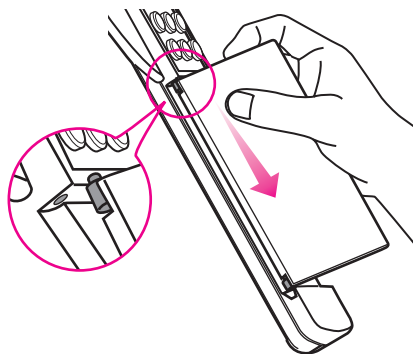
Q マッサージ中やコースが終了したときにリクライニングが自動で動きますか？

A コース終了時には自動でリクライニングが動くことはありません。

ただし、選択したコースによっては、コース中にリクライニングが自動で動きます。 →P20参照

Q リモコンの扉がはずれてしまった。直せますか？

A 次の手順で取付けてください。

❶図のようにリモコンの扉を持ち、扉の左下の突起部分をリモコンの穴に入れます。

❷矢印の方向に軽く力を入れ、リモコンの扉の左上の突起部分をリモコンの穴に入れます。

※リモコンの扉は必要以上に開くと、破損する可能性があります。破損した場合はお買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

Q 誤って水をかけてしまった。どうすればいいですか？

A 感電のおそれがあります。ただちに使用を中止し、次の内容に従ってください。

- 本体右後部のPOWER(主電源)スイッチを「OFF」にする。
- 電源プラグをコンセントから抜く。
  以上のことを行った上、お買い上げの販売店またはお近くのサービスセンターにご相談ください。

Q リモコンスタンドはありますか？

A ございます。

リモコンスタンドはオプション(別売り)となっています。お買い上げの販売店にお問い合わせください。

Q 1ヶ月の電気代はいくらですか？

A 1日15分、毎日ご使用いただいた場合、1ヶ月で約20円です。

(2009年　5月現在　当社調べ)

製品に関するお問い合わせ・ご質問など

【受付時間】月～金　9：00～17：00
全国どこからでも無料でご利用いただけます。

フリーコール　0120-129-011

※携帯電話・PHS からもご利用になれます。

【Q&A】

保管とお手入れ

保管の仕方

● 汚れやホコリをとった後、湿気の少ない場所に保管してください。
● ご使用にならない時は、カバーなどをかけ、ホコリがつかないようにしてください。
● ペットがコードをかむこと等を防止するため、保管中も本機の周辺にペットを近づけないようにしてください。

⚠注意	●直射日光が当たる場所や、ストーブの近くなど直接高温になる場所には設置しないでください。

お手入れの仕方

⚠注意	●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

【背パッド・各カバーのお手入れ】

汚れがついたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取ってください。

⚠注意	●ビニールや室内の壁紙等に長時間接触させると、変色の原因となります。

【リモコンのお手入れ】

リモコンについた汚れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 絶対にぬれたタオルなどで拭かないでください。→故障の原因になります。

【その他のプラスチックのお手入れ】

少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に柔らかい布をひたし、かたくしぼってから拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。

● アルコール、その他の溶剤やみがき粉などでのお手入れは傷、変色、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

アフターサービスについて

1.保証書について

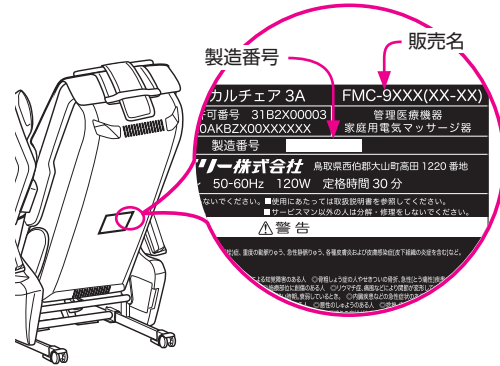
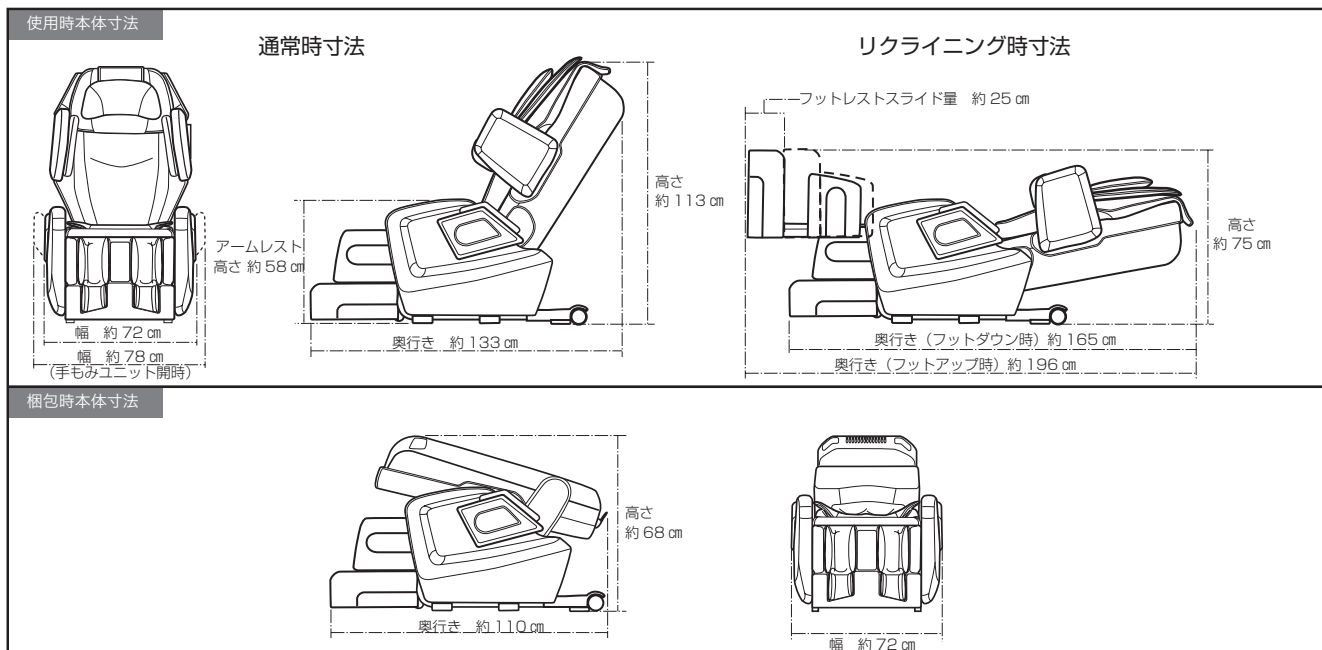
この製品には保証書を別途添付しております。保証書はお買い上げの販売店にて「販売店・購入日」などの所定事項を記入してお渡ししていますので、保証内容などをよくお読みいただき、大切に保管してください。(修理の際、必要となります。)保証期間は、お買い上げ日より1年間です。ただし、この製品は日本国内専用ですので、日本国外でご使用になられた場合は、保証期間中でも保証書は無効となります。また、一般家庭以外(業務用など)でご使用の場合は、保証期間中でも有料修理とさせていただきます。

2.修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、25～26ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。

点検後、まだ異常がありましたらお買い上げの販売店へ次のことをご連絡の上、ご依頼ください。

1) お名前・ご住所・お電話番号
2) 販売名…この取扱説明書の裏表紙の仕様欄、または、本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
3) 製造番号…本体裏カバーに貼ってある社銘板をご覧ください。
4) お買い上げ日
5) 故障の状態(できるだけ詳しくお知らせください。)

例)リモコンのボタンが右図のように点滅している場合は、2番と3番が点滅していることをお知らせください。

- 保障期間中は
  修理の際、保証書をご提示ください。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間が過ぎている場合は
  お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって製品機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品の最低保有期間
  弊社はこの電気マッサージ器の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しております。(ただし、縫製部品は除きます。)補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 日本国外でご使用になられた場合、修理をお断りする場合があります。
- アフターサービスについてご不明な点は
  お買い上げの販売店、またはフリーコール(裏表紙に記載)にお問い合わせください。
- 販売店にご依頼になれない場合は
  フリーコール(裏表紙に記載)にご連絡ください。

仕様

販売名		ファミリーメディカルチェア 3A　FMC-9200
使用電源		AC100V
定格消費電力		120W
定格周波数		50−60Hz
定格時間		30分
電撃に対する保護の形式		クラス0 I 機器
上半身	も　み　速　さ	3段階　最小約10回／分、最大約32回／分
	た　た　き　速　さ	3段階　最小約180回／分、最大約500回／分
	もみ玉の幅	3段階　狭・中・広
	上下移動速さ	約30秒で1往復(約4.1cm ／秒)
	マッサージ範囲	約70cm（部分ローラーのとき約15cmの範囲で自動反復）
自動コース		メディカルコース：5種類　　快適コース：1種類　クイックコース：3種類
自由選択コース		15種類 （一部自動指圧点検索機能付き）
エアー圧力		約37kPa
オートタイマー		約15分(自動コース時は異なります)
フットレスト調節範囲		約25cm
リクライニング角度		水平面に対して約120°～ 約170° 無段階(電動リクライニング)
本体の寸法		幅約72(78)cm×奥行約133(196)cm×高さ約113(75)cm 幅の（　)内の数字は手もみユニットを最大に広げた状態 奥行・高さの(　)内の数字は最大リクライニングおよびフットレスト水平時
重量		約80kg
外装布地		合成皮革(抗菌)
付属品		・電源コード・アース線・枕(大)・枕(小)・緩衝パッド(厚) / (薄)・指圧シート×2個 ・指圧パッドA/B×各2個・リモコンホルダー・リモコンスタンド(別売り)
包装		1梱包／ 1台
類別		機械器具(77)バイブレーター
一般的名称		家庭用電気マッサージ器 （JMDNコード 34662000） 管理医療機器
医療機器製造販売業許可番号		31B2X00003
医療機器認証番号		220AKBZX00127000
製造販売元		ファミリー株式会社　鳥取県西伯郡大山町高田1220番地
製造元		ファミリー株式会社

ファミリー株式会社 サービスセンター　　受付時間 土•日•祝を除く平日 9：00～17：00

全国共通フリーコール　0120-772-294

札幌営業所	〒060-0006	札幌市中央区北6条西十八丁目1-17	TEL.(011)640-6655（代）
仙台営業所	〒984-0047	仙台市若林区木ノ下三丁目1-2	TEL.(022)291-3484（代）
東京支店	〒167-0033	東京都杉並区清水一丁目8-4	TEL.(03)3392-7100（代）
名古屋営業所	〒460-0011	名古屋市中区大須一丁目35-18	TEL.(052)223-1641（代）
大阪支店	〒532-0004	大阪市淀川区西宮原二丁目1-3	TEL.(06)4807-9191（代）
広島営業所	〒733-0033	広島市西区観音本町一丁目21-5	TEL.(082)231-0227（代）
福岡営業所	〒810-0071	福岡市中央区那ノ津二丁目6-4	TEL.(092)711-1567（代）

2011年　7月　5日(第5版) 777099904
2010年　2月15日(第4版)